

会 議 記 録	
会議の名称	広報広聴会議
	会議場所 全員協議会室 担当職員 加藤 太郎
日 時	令和4年8月22日（月曜日）
	開 議 午後4時00分 閉 議 午後4時16分
出席委員	◎平本 ○三上（広報部会長） ○赤坂（広聴部会長） 富谷 大塚 木村 三宅 松山 欠席：小川
執行機関 出席者	
事務局 出席者	野澤副課長兼総務係長、加藤副課長兼議事調査係長、小野主任、山内主事
傍 聴	可 市民1名 報道関係者0名 議員0名（-）

## 会 議 の 概 要

16:00

### 1 開 議

[平本委員長 開議]

[事務局副課長兼議事調査係長 日程説明]

### 2 案 件

#### (1) 広報部会活動

<三上副委員長（広報部会長）>

議会だよりNo.194（9月議会号）については、10月31日発行、11月1日全戸配布となる。9月議会は決算審査が大きな項目となることから、そのことを特集ページに入れることとしている。皆さんからも気付いたことがあれば言っていたきたいと思う。広報部会で事務局からあったが、前回の議会だよりの表紙に、コロナ対策で子育て困窮世帯への給付や非課税世帯への10万円給付が出ていたことから、議会だよりを見た市民からどうすればもらえるのか、どこに問い合わせすればよいのかなどの問合せが多くあったようである。それだけ議会だよりを見てもらっているのだと思う。表紙にそのような見出しがあり、中を開かないと詳細は分からないので、今まで議会だよりを開かないまま捨てられることが結構多かったが、そのような点が改善されてきているのではないかと思う。今後広報部会で編集作業を進めていくが、一点、3ページで広聴活動を紹介していくことについて、やろうと思っていた広聴活動がコロナ等でできていない。決して何もしようとしていないのではなく、計画していることができないもどかしさがあると思う。今回そのような内容がないのであれば、今までの広聴の振り返りということではどうかとも聞いている。ただし、あまり無理してその振り返りの原稿を書くようには言わないので、何か市民の皆さんにお伝えすべきことがあれば、やってもらえればよい。例えば、9月議会の決算審査で特集ページを組み、補正予算の内容も結構あることから、9月議会のトピックスのような形で紙面を使ってもよいと思っている。三宅委員がその担当であるので、どちらにも対応できるように、赤坂副会長（広聴部会長）とも相談しながら3ページの取扱いを考えていきたい。広聴ページをぜひ作りたいとのことであれば調整し柔軟に対応するのでよろしくお願ひしたい。あと、議会だより以外のことであるが、広報部会で検討してきた常任委員会のYouTube録画配信の実施について、議会運営委員会に報告し、10月から試行的にやっていくこと

を承認いただいた。その運用については広報広聴会議にお任せいただいたので、広報広聴会議が広報活動の一環として実施していくこととなる。先ほどの広報部会で検討したこととして、当会議には各常任委員会副委員長が自動的に委員となっていることから、YouTubeの編集・配信に当たり、実質的には広報部会の委員と広聴部会の小川委員（産業建設常任委員会副委員長）が中心となって進めていきたいと思っている。ただし、誰がいつ欠席になるか分からないので、事務局任せにせずに、みんなが対応できるようにしていかなければならない。

<平本委員長>

全体の報告後に広報部会の提案について議論したい。

## （２）広聴部会活動

<赤坂副委員長（広聴部会長）>

８月にいろいろと広聴活動を計画していたが、コロナ等により中止となっている。今回の議会だよりの広聴ページについては、これまで４年間の広聴活動の総括を掲載してはどうかと事務局から提案があり、その形で一度作ってみようと思っている。記事案ができた段階で広報部会に相談させていただくので、メインとなる決算の記事にページを割く必要があれば、調整して決めていただければよい。これまでの広聴活動を流れ的に箇条書きで紹介し、決算では必要なページを使っていただいてもいいと思っている。とりあえずは広聴部会に持ち帰り報告・検討したいと思う。また、昨年東輝中学校に続いて、１０月には南桑中学校の生徒と意見交換会をやりたいと考えており、日程が決まり次第報告させていただくので、広報部会と協力しながら進めていきたい。

<平本委員長>

議会だよりの３ページの取扱いはそのようなことでよいか。

<三上副委員長（広報部会長）>

広聴部会で原稿を用意いただけるのであれば優先していきたい。決算の記事は４、５ページとしており、過去にもそれ以外のページで広聴のアンケートなど重要なトピックスとして記事を入れたこともある。すでに広聴ページの構想があるのであればぜひともやっていただきたいが、まだこれからであれば広聴部会で相談された中で、あまり無理してもらわなくてもよいと思っている。

<平本委員長>

広報部会としては、柔軟に対応するということであるので、広聴部会で再度検討いただければと思う。

<平本委員長>

三上副委員長（広報部会長）から報告があったように、常任委員会のYouTube録画配信については、以前に広報広聴会議で皆さんにお示しし、賛同いただいた運用基準等について議会運営委員会で諮られ、承認をいただいたので、今後１０月からの試行実施に向けて進めていきたい。なお、編集・投稿等を担当する委員を今日この場で決定したいと考えており、広報部会の委員に加えて、産業建設常任委員会副委員長として当会議に入っておられる小川委員に協力いただきたいと考えるがどうか。

—全員了—

<平本委員長>

それでは、小川委員へは私から協力いただくことを要請する。１０月の試行実施に向けて進めていくので、皆さんの協力をお願いしたい。事務局から補足はあるか。

<事務局副課長兼議事調査係長>

9月末を目途にYouTubeチャンネルの開設作業を進めていきたい。事務局としても手探りで進めていくことになるが、各常任委員会、広報部会、広報広聴会議それぞれの担当書記がサポートし、取り組んでいきたいと考えているので協力願う。

<平本委員長>

YouTube配信については、広報広聴会議委員が主体的に動き、事務局はあくまでサポートとしている。我々がしっかりと取り組んでいくことであるので、協力いただくようお願いしたい。

### 3 その他

<三上副委員長（広聴部会長）>

議案送付日の広報広聴会議と各部会については、それほど時間はかからない内容である。この日は議会運営委員会と幹事会が終わった後に会派会議があるが、できれば会派会議の前に広報広聴関係の会議ができないか。各会派の了承を得る必要があるが、全部の会議が終わった後に会派で報告するほうがよいと思う。今日も各部会が始まるまでにかなり待ってもらっているので、そのように日程調整できないか。

<平本委員長>

事務局どうか。

<事務局副課長兼議事調査係長>

いずれにしても、どちらかに待ってもらうことになるが、一度検討させていただく。

<三上副委員長（広聴部会長）>

確かに、どちらかに待ってもらわなければならないが、実際の待ち時間を考えると分かっていただけと思う。

<赤坂副委員長（広聴部会長）>

賛成である。

<事務局副課長兼議事調査係長>

広報広聴会議でそのような意見があったことを踏まえ、正副議長と各幹事長等に相談させていただく。

<平本委員長>

両副会長からそのような声をいただいているが、そのことを要請することでよいか。  
—全員了—

<平本委員長>

事務局で調整いただき、結果について報告願う。

散会 16:16